

先陵だより

発行 神奈川県立先陵
高等学校PTA
編集 PTA広報委員会
No. 21 1979. 7. 12

宏遠なる目標に向かい 総合的教育環境を

PTA会長 益 田 寿 男

新緑がその清さを日一日と深め、自然の躍動を感じる頃となりました。

このたび、はからずも皆様の御推挙により会長の重責を自分の微力も顧みずお受けしたものです。本会に關しましてはすでに通知されている旨種でありますので、私心強く思い、御理解ある御協力を基として誠意を以てお務め致すつもりです。

教育は遠大なもので、みよりは測り知れないものであるが故に、たゆまぬ努力、確實なる歩みが必要です。広範な総合的教育環境の向上を計ることが国家社会の教育のパフォーマンスに言われております。私達は身近なことで、進歩的な活動を致し、効果良い運営を行うべきであります。

幸い、歴代の関係者先輩諸君が教育の基本ラインに於いて本会の基盤作り、近代的有効性に富む活動の運営に精進努力され、立派な歴史と輝く伝統を築かれ、校名の如く神奈川県に於ける先陵高校の現在を創られた御尽力に深く感謝致します。学校と家庭と社会、先生と生徒と親、この総合的教育環境を私達はあらゆる視界から充実を計り、宏遠なる目標に向かつて三者が各自の立場に依り、三つの機構の中で調和を促し、努力を重ねて一歩ずつ共に近づきたいものです。

体力を培養し、智力を磨き、自然の恵みかきさるる情緒を促す持つ人間の形成に進みやすい道、即ち教育環境作



りがPTAの使命と存じます。生徒を、我が子を、先生と親と社会で良い道を考え、それを実践するいつの日を夢見る楽しみ、学校生活、そして家庭生活、成人・環境・広報の各委員会の額に汗しての活動が物々へと結ばれる環境と校風、人道りは磨きであるか、指導であるか、努力であるか。

体格が変わっても親と子、星雲変われど先生と生徒、時代は変われど大自然の愛、時が進み、流れるほどこれは深さを増すものでしょう。

本年度のPTA役員をご紹介いたします。

- 会長 益田 寿男
- 副会長 寺田 ふみ子
- 会計 森 晃一
- 会計監査 田上 博道
- 大坂 玲子
- 清水 秋江
- (学校側PTA係)
- 書記 長坂 明
- 会計 岡村 啓明
- 成人教育 入沢 洋子
- 環境整備 小島 経広
- 広報 村瀬 克己

五十四年度 行事予定

- 4・5 始業式
- 6 入学式
- 5・1 PTA総会
- 4 進呈
- 19・23 中間テスト
- 6・1 体育祭
- 4・16 教育実習生指導
- 7・5・9 期末テスト
- 10・11 国語科校外授業(演劇)
- 12・17 球技大会
- 21 終業式
- 7・23・8・31 夏休み(登校日一回、合宿)
- 9・22・23 先陵祭
- 下旬 校内模試(二年)
- 10・下旬 中間テスト
- 28・11・3 修学旅行(二年)
- 11・上旬 校内模試(三年)
- 12・上旬(期末テスト)
- 中旬 スケート教室
- 20 学芸音楽祭
- 25・1・7 冬休み
- 2・上旬 学年末テスト(二年)
- 3 三年自宅学習開始
- 3・1 卒業式
- 上旬 学年末テスト(一・二年)
- 中旬 球技大会
- 25 終業式
- 26・1・4 春休み